



一幸建設は昭和53年の設立以来、三河エリアで地元密着での建築と不動産に携わる会社です。本来ならば直接ご挨拶申し上げるべきところ不躰ではございますが、私どもの会社を知っていただきたいとの思いから、一度でも名刺交換などでご縁を賜りました方に、ニュースレターを送付しております。仕事でかわった皆様にお力添えいただきながら、社員の幸せと日々の成長を糧に、地域の皆様が必要とされる地元でのお役立ち企業を目指しております。

東三河での建築と不動産に関することでしたら、小さなことでもお気軽にご相談ください。
代表取締役 山本敬輔 営業スタッフ一同

2022年の幕開けにあたり



明けましておめでとうございます。皆様に於かれましては2022年の新春を健やかにお迎えになられたこととお慶び申し上げます。旧年中は弊社の事業活動において、深いご理解とご尽力を賜り、改めて感謝を致しますと共に、本年も変わらぬご支援を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

新元号 令和となり4年目を迎えました。新時代への幕開け、変化の息吹が全世界を巻き込んで、春の嵐のごとく未だ吹き荒れているように感じている方も多いのではないのでしょうか。コロナパンデミックや地球環境の変化、世界情勢から

我々の普段の生活までもが大きく様変わりしています。この大変動時代の荒波を乗り越え、一日でも早く平穏な日常となることを願うばかりです。課題に真正面向き合い、逃げずに諦めさえしなければ、必ず生き残れる（成長できる！）と信じ、不動産・建設事業に於いても資材高、人手不足など様々な課題が山積していますが、お客様にご迷惑をお掛けすることがないように全力で取り組んで参ります。

日本の最大の課題は人口減少と言われています。企業倒産件数が歴史的低水準のなか、休廃業・解散は過去最多、中小企業は特に後継者不在や人材不足で、やむを得ず廃業や統合の決断に至るケースをごく身近なところで目にするようになりました。改めて企業を支える最大の資産は人であると感じます。弊社に於いても、現場の担い手である親方職人（個人事業主）が減少するなか、一人親方の雇用形態の見直しや新卒学生採用など、若手次世代職人・建築技術者の育成に取り組み、少しずつではありますが、次世代を担う人材が遅しく育っていると感じております。大変革の逆風に耐え成長したからこそ、この先の新しい時代にも地域の建設業を支える、皆様から必要とされる建築技術者になっていると信じてやみません。



鈴木大輝（令和4年4月より本配属予定）
よろしくお願いいたします。

お陰様で本年45期目を迎えますが、50周年には次世代の人材と共に描く「一幸建設100年ビジョン」を皆様に発表できることを目標に、一生懸命頑張って参りますので、何卒ご支援を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

末筆ではございますが、本年が皆様にとりまして輝かしい良き一年であることを、心よりご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

一幸建設株式会社 代表取締役 山本敬輔

地元密着東三河での不動産と建築のことなら小さなことでもお気軽にご相談下さい！

※ニュースレターがご不要な場合はお手数ですが 0532-46-9336 まで

工法による進行の違い①

前回地盤改良の様子をお話した戸建住宅ですが、2棟の建築が

それぞれ進んでいます。工事の進行を同時期に行っているため、工法による差をわかりやすく見ることができます。右の画像は軸組工法（在来工法）で建築中の住宅です。

改良した地盤の上にベタ基礎を造り、床組みをし、柱を立て、上棟まで行いました。2階の四隅にあたる柱は、長い木材を用いた通し柱となっています。当初の上棟予定日はあいにくの雨模様だったため、日程を変更し、晴れの日執り行うことが出来ました。



敷地内にクレーン車を設置し、材を持ち上げて組み上げていきます。現場は住宅地内でもともと道路が広くないのですが、幹線道路への抜け道となっているため、朝夕の交通量は多い場所です。どうしても一部が道路にはみ出しての作業になるので、道路使用の許可を取り、電線には防護カバーをつけて、周囲の皆様のご迷惑にならないよう注意を払いながら進めました。



次回は、枠組壁工法（2×4 工法）で建築中のもう1棟の上棟をご覧いただきたいと思います。

営業・設計 山崎

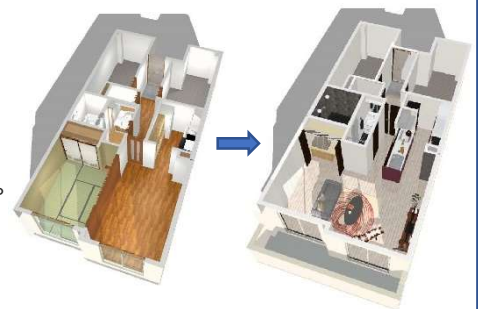
新築とリフォーム

ここ数年の間、豊橋市では分譲マンションが増えてきました。

築5年未満のものが多くあり、建設中及び計画中のものも3、4棟ほどあります。立地条件が良く、豊橋駅から徒歩10分圏内のところが多いため、売れ行きも好調とのことです。建設中の分譲マンションでももうすでに完売というところもあります。

豊橋駅は新幹線の停車駅ということもあり、名古屋や東京など都心部へ行くアクセスが良いというメリットがあります。新型コロナウイルスが流行して住み方や働き方についても大きく見直される状況になってきました。私自身最初は慣れない部分が多かったのですが、リモートでの会議や、セミナーなど現在では当たり前になってきています。オフィスに通勤するのではなく自宅で仕事をし、必要な時だけ出社する会社も多くあります。そのような背景もあり、豊橋市での分譲マンションが多く建設される中、需要もあるのではないかと思います。

新築マンションだけでなく、中古マンションを購入してリフォームをされる方もいらっしゃいます。弊社では、中古マンションの購入お手伝い、リフォームの計画やお見積りも対応することができます。マンションでのリフォーム工事は管理組合への届出やエレベーター使用の計画、近隣への配慮など注意しなければならないこともあります。長年の住まいになります。なるべくより良い環境になれるようお手伝いできればと思いますので、その際にはぜひ一度お声がけください。



建築不動産営業 筒井